

ゆりかごだより

2021.9月発行 No.55



大雨の後、季節が逆戻りしたような厳しい暑さが続いています。日が落ちるのも早くなり季節の変わり目を感じる頃となりました。8月の病児保育室ゆりかごは、咽喉炎のお子さんのご利用がありました。7月末より堺市の新型コロナウイルス感染が急拡大し、ゆりかごではお預かりできる疾患・症状を制限（詳細はお問合せください）させていただいております。ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。

<ままごとの楽しみ方いろいろ>

野菜をカット

色々な年齢のお子さんに人気のままごと遊び、それぞれの遊び方で熱中しています



最初は難しそうにしていたが、サクッと切れる感覚がおもしろい様子で何度も繰り返してどんどん上手になっていきました

1歳 11か月

ままごとキッチンで

これもやきま〜す



2歳 6か月



色々な物をオープンで焼いて楽しんでいます

イメージがふくらんで



3歳 11か月

料理を並べ、折り紙で作ったお花でテーブルの周りを飾って…

さあパーティーをはじめましょう!

体調を見守りながら、スタッフも一緒にアイデアを出し合っています

夏の疲れをリセット

旬の秋野菜で

暑さと涼しさが入り混じるこの時期は、おとな子どもも疲れが出やすくなります。



秋野菜やきのこ・根菜類を一度に摂れる豚汁などで元気に過ごしましょう。

旬の野菜は栄養満点
秋野菜は食物繊維が豊富
豚肉のビタミンB1で疲労回復



看護師より

ホームケアのポイント【咳】

季節の変わり目、気温や気圧の急な変化により体調を崩しやすくなります。咳がひどくなったり、長引くこともあります。今回は咳の時のケアについてご紹介します。

1.上体を高くする

敷布団の下に布団やクッションを入れて上体を高くし、咳き込んだ時は座らせて（または抱っこして）背中をトントンしてあげましょう。

2.こまめな水分補給

のどを湿らすと痰が切れやすくなります。



3.部屋が乾燥しないようにしましょう

加湿器を使ったり、洗濯物を部屋に干したり洗面器のような物に水を満たして湿度を保ちましょう。



こんな時は急いで病院へ

- ▶息をするたびに肩が上下する、喉や胸がへこむなど、息が苦しそうな時
- ▶咳や喘鳴（ゼーゼー）で横になれない時
- ▶オットセイの鳴き声のような咳、声がかすれたり出にくい時

訪問型病児保育はこちら▼
堺市訪問型病児保育センター



病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちら ▶ ☎ 072-234-6880

[受付時間] 平日 8:00~18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページはこちら▶

